









❹農機や車両が水没する

被害も多発。

3目の前の光景に、ただ

立ち尽くす男性。



浸 水 被 害

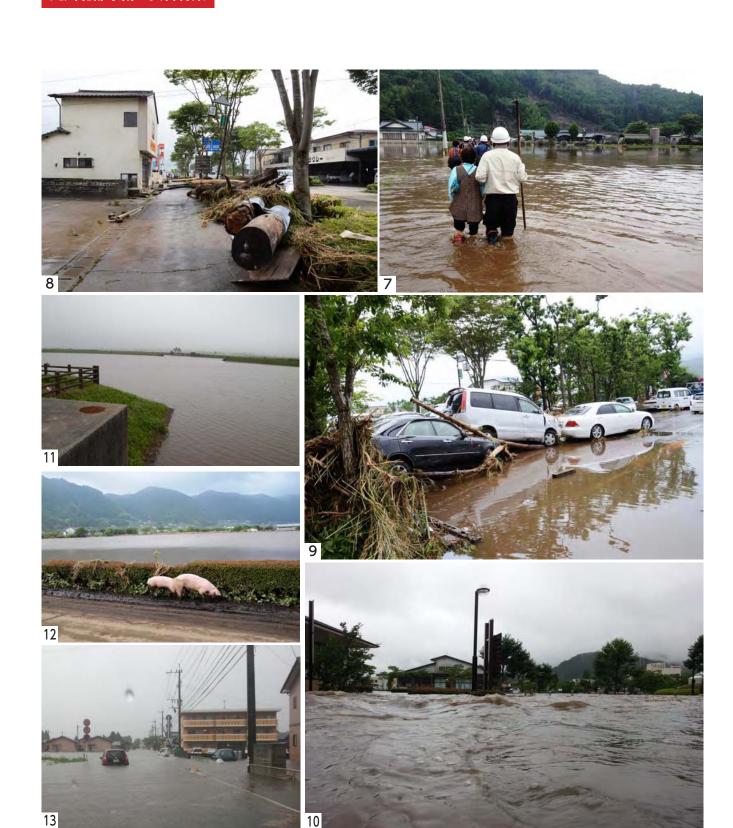
河川の流域を中心に浸水被害が相次いだ。 火山灰を含む泥水が流入し、撤去作業は難 航している。

だ泥とともに、各地に浸

⑤赤水の河川沿いでも氾濫。国道から二重峠への幹線道路の通行にも影響が出た。⑥今町、黒流地区はほとんどの家屋で浸水被害に見舞われた。

●内牧温泉入口交差点の 12日午前11時頃の様 子。ホテル・旅館・商 店街が集結した温泉街 の大部分が浸水すると いう、これまでにない 被害となった。 そ。川の氾濫により田 子。川の氾濫により田

本が溢れ、火山灰を含んは、阿蘇市乙姫で500 まリを超え、影響は広範囲に及んだ。 黒川河川、遊水池では



●内牧遊水池の12日午後

真は内牧支所付近の様に支障をきたした。(写牧支所も冠水し、業務

₩盛土して建てられた内

遭った。

●ホテルや旅館の宿泊客

数流れ着いた。

まで、大きな流木が多

の車両も、水没被害に

遭い、牛や豚が流された。行き場を失い道沿いを歩く豚が痛々しい。 野三久保宇土地区の県道。ガードレール上まで冠水し、身動きが取れない車両。

咿家畜舎も浸水や破損に

氾濫を避けられなかっの様子。阿蘇市内3ヶ

②内牧の街や国道沿いに

域公民館前。消防団が

女性の手を取り、誘導

した。

行方不明者搜索

自衛隊や警察、消防による懸命な行方不明者捜 索は、連日続いた。











われた。



救出が続いた。

隣り合わせの中、

懸命な

が降り二次災害の危険と 夜を問わず行われた。

●三野地区の救出現場。 ₿手野地区で活動する消 避難誘導や捜索活動にあ その後、地域住民の 域の報告が相次いだ。 被害状況や災害発生地 警戒巡視が指示され、 は12日午前4時、災害 防団の様子。消防団に

の猛威を思い知らされ な光景が広がり、自然 押し潰れた家屋の無残

❷坂梨地区の救出現場の ❸災害対策本部では、夜 遅くまで捜索会議が行 捜索活動が行われた。 様子。各機関が連携し、

及んだ。

の捜索活動は広範囲に で残る行方不明者1人

●一の宮町三野地区

広報 あそ 2012.08

ど災害発生直後から、

は自衛隊や消防、

行方不明者の捜索活動



野田首相をはじめ、蒲島熊本県知事や各大 臣が現地視察に訪れた。被災した現場を前 に誰もが、言葉を失った。













●7月15日、佐藤市長か

ら説明を受ける蒲島県

❸国土交通省などの国の 相。 入り、対策に加わった。 機関も緊急に阿蘇市に

∇避難所で被災された を確認した。

視察に訪れ、被災状況

⑤、⑥多くの国会議員が ◆野田首相への状況説明 **3**7月13日、いち早く中 時の様子。 が現地入りした。 川内閣府特命担当大臣

取り戻すために、国の制 訪れた野田首相は、 度を柔軟かつ迅速に対応 に対し、「一日にも早く 被災された皆様の日常を していく。」と話した。 7月20日に現地視察に